


福祉 あいら

秋号



建昌校区コミュニティ協議会主催の夏休み子ども工作教室
(詳細は 12 ページ)

赤い羽根共同募金運動特集号

この広報紙は  の助成金により発行されています。

赤い羽根共同募金運動が

はじまりました

10月1日
12月31日

赤い羽根共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町をよくするしくみ」として取り組まれています。多くのボランティアの方々の協力のもと今年で77回目を迎えました。

始良市でお寄せいただいた募金は、全額鹿児島県共同募金会に集められたあと、募金の約7割が翌年度に始良市共同募金委員会に交付されます。交付された助成金のつかいみちについては審査委員会で協議し、営利を目的としない地域の福祉活動に助成しています。残りの約3割は鹿児島県内外の福祉活動や災害時の支援に役立てられています。

始良市共同募金委員会では、市内の様々な場所に募金箱を設置するほかご家庭や職場、学校での募金活動を行っています。皆さまの温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



85歳以上の高齢者の家庭にお手紙を添えた給食を携えて訪問し、健康状態などの安否確認と懇談を行います。



子育て世帯に安全な遊び場を提供し、育児の悩みや相談ごとをスタッフやボランティア、参加者同士で会話しながら仲間づくりを行う子育てサロンを開催します。



民生委員・児童委員が地域で困りごとを抱えている方々への声かけや戸別訪問を行い、他の機関と連携して課題の解決を図ります。



- 知的障害者(児)及び発達障害者(児)が地域で安心して暮らせるよう、リーフレット配布をして啓発運動に取り組みます。



読書を通じて豊かな心と創造性を養うことを目的として、市内の小・中・高等学校、養護学校に図書の本を寄贈します。



配偶者を亡くし金婚式を夫婦そろって迎えることができなかった方を対象に「始婚式」を開催し、長寿を祝うとともに、これまでの地域貢献に対して感謝の意を表します。



高齢者が気軽に出かけてレクリエーションや食事を一緒にする「いきいきサロン」に助成し、高齢者がいきいきと暮らせる地域づくりを目指します。

市内の子ども同士の交流を図り、協調性と異年齢間の連帯感を育むことを目的として、「子ども会交流大会」を実施します。



市民及び福祉関係者が一堂に会し、福祉に対する理解と関心を深めるとともに、地域福祉の一層の推進を図ることを目的として、「あいら福祉まつり」を開催します。



赤い羽根共同募金 Q & A



このほかにもさまざまな活動に役立てられます。
詳しくは赤い羽根データベース「はねっと」をご覧ください。

Q 『なぜ目安額があるのですか？』

A 共同募金会は、民間の福祉団体などからの助成の要望をもとに助成計画を立案し、その計画に基づいて募金活動を展開します。いいかえれば、目安額は、最小限これだけは必要だという計算から割り出した金額です。しかしこれは共同募金会が立てた計画であり、市民の皆さまに対しては、強制ではなく任意の募金です。

Q 『なぜ自治会長や班長が共同募金運動に協力しなければならないのですか？』

A この運動は、福祉の向上充実を願うボランティアの方々に支えられています。自治会長さんは、住みよいまちづくりのリーダー役として、日頃から活動されている方々です。市民の皆さまに、本運動の趣旨や使いみちを正しくご理解いただくために、共同募金会と市民の皆さまとの「パイプ役」としてご協力をお願いしていますが、こちらも強制するものではありません。

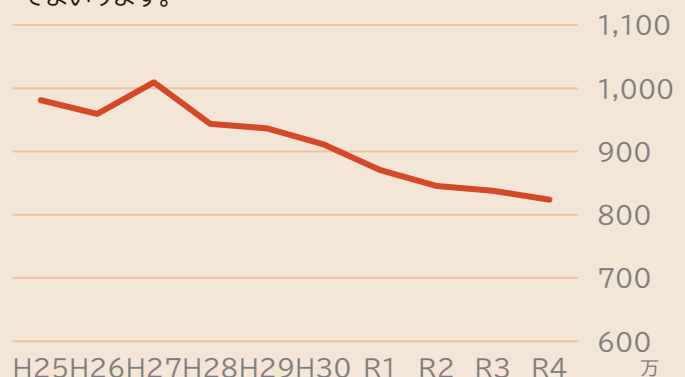


Q 『なぜ家庭で募金したのに職場でも募金するのですか？』

A 共同募金は一人ひとりにご協力いただくことを目指している運動です。世帯だけでなく、街頭や職場、学校でもご協力をお願いしているのは、一人ひとりに住んでいる地域の福祉に関心を持っていただきたいからです。数回寄付を求められることがありますが、どこかで協力をいただくと幸いです。

Q 『始良市での募金実績の推移はどのようになっていますか？』

A 平成27年以降、減少が続いています。令和4年度の一般募金実績は8,237,115円でした。新型コロナウイルス感染症の影響により生活課題が深刻化している状況の中で「助け合い」の大切さに共感していただくことを目指して運動を展開してまいります。



赤い羽根共同募金協力者ご芳名

市民の皆さま・企業・団体等の多くの方々にご協力いただき誠にありがとうございました。3,000円以上の寄付をいただいた皆さまを掲載いたします。 ※順不同、敬称略

始良地区					
いわつぼ耳鼻咽喉科・めまいクリニック	(株)リバティ	帖佐こどもクリニック	(公社)始良市シルバー人材センター	始良ふれあい歯科医院	中ノ丸薬局
せいあいクリニック	川原腎・泌尿器科クリニック	ハンバーグハングリー	(有)カジキ商店	始良警察署	よしだ内科クリニック
(有)キング堂印刷	(有)高山自動車工業	はなうた(株)	タモツ写真館	まえだ歯科	医療法人創世会あいら中川整形外科
美容室えみ	(有)フラワーショップススキ	始良衛生(有)	(有)松島屋	ミスミ歯科医院	(株)南日本電設始良営業所
荒武整形外科クリニック	(有)あいら交通	中馬クリニック	(株)竹下組	医療法人尾田内科胃腸科	グリーンフォトまつだ
医療法人やなせ整形外科	(株)やまうち	上野動物病院	医療法人野元内科医院	満徳寺	(株)始ライフ
こどもアレルギーのクリニックはいら	あいら糖尿病・甲状腺・内科クリニック	ケアライン(株)	(有)キュウケンメディカル	タナカ歯科医院	ひだまり薬局
(有)原田設備工業	合同会社オフィス有村	始良しんさとクリニック	井上石油(株)	たかひろ眼科	イタコ小児・矯正歯科クリニック
栲隆志税理士事務所	(一社)アポロ	トッピーのうえ	太陽館(株)	こはる歯科	税理士法人明日薫
(株)精光堂	(株)イング	サンライト化成(株)	税理士事務所あいら会計	希望ヶ丘保育園	(有)宮原商事
ながた脳神経外科	(有)始良土地開発	(株)バツ甲屋	鹿児島県警察学校	医療法人徳重医院	(株)ホートク食品
倉内石油店	錦江クリニック	(株)アイランドホーム	(福)松恵会特別養護老人ホームやすらぎの里	かれん薬局	医療法人こころの陽
(株)原ハツリ工業	始良西部森林組合	(株)江口産業	橋村歯科医院	デイサービスわかかな	デイサービスみすず
徳永文三郎・聡子	谷口洋子	始良三扇会	始良市母子寡婦福祉会	白金原輝会	始良地区民生委員児童委員協議会
始良市地域女性団体連絡会	始良市高齢者クラブ連合会始良支部	始良市手をつなぐ育成会	始良市更生保護女性会	始良小学校ひばり親の会	若葉学園 親和会
始良保護区保護司会始良支部	(株)ランドアート	始良市消防本部 職員厚生会	ワークショップあいら	山田保育園	始良市役所
サン・ヴィレッジ始良つくし会	学校法人野口学園エミールさくらこども園	(福)建昌福祉会	食生活研究グループ	池島こども園・なでしこ保育園	(福)太陽の風おひさまこども園
学校法人野口学園エミールこども園	始良市議会	堂園昭男	永福利宏	(有)スエハル自動車	(福)始良市社会福祉協議会

加治木地区					
(有)大洋水道	(株)カミゾノ電気	(株)木村ブロック工業	野村工業(株)	(株)トラストバース	加治木労働基準監督署
(株)ハウセイ・技研	(有)ニシキ建創	祁答院歯科クリニック	ふるかわ歯科医院	(公社)始良伊佐法人会	(株)加治木温泉
迫村工業(株)	第一建設(株)	(株)南電工	あいら農業協同組合加治木支所	就労継続支援事業所ゆいの里	ユニファーマシーかじのき薬局
加治木金融協会	岩澤石油(株)	池好文堂ハンヤ	はまかわ歯科医院	龍門司焼企業組合	(株)トレックス
加治木町医師会	浜崎クリニック歯科	(有)福むら	加治木ロータリークラブ	(株)南洲石灰工業	プリントネット(株)九州工場
(株)井上建設	山中歯科医院	(有)吉屋印刷	(株)もみの木ハウスかごしま	(有)森田印刷	共生ホームよかあんべ
(有)岩掃	時計メガネのササヤマ	(株)外園電気	(株)キョクヨウ	(有)加治木南洲パン	高井田保育園親和会
田中かまぼこ店	(有)市来建設興業	(株)ホンダカーズ鹿児島北加治木店	鹿児島県漁業協同組合錦海支所	ぶどうの木調剤薬局	学校法人加治木キリスト教学園双葉幼稚園
新道屋	親和建設(株)	(有)中間モーターズ	まえ歯科クリニック	札立長寿会	高井田保育園父母の会
加治木地区民生委員児童委員協議会	加治木望岳園親和会	いきいき中央クラブ	学校法人赤塚学園あいら幼稚園	(株)ミネサキ	せんとり保育園
かじのきこども園	川野保育所	軽費老人ホーム龍門の里	始良・伊佐地域振興局		

蒲生地区					
(株)岡家具店	鹿児島くみあい食品(株)蒲生工場	鹿児島高牧カントリークラブ	東洋シャッター(株)九州工場	医療法人一桜会吉留クリニック	蒲生地区民生委員児童委員協議会
(株)上野建設	(有)かじはらオート	伊地知医院	蒲生町金融クラブ	(株)野村商事	フォントナの丘かもう(株)
(有)蒲生薬局	三森産業(株)鹿児島事業部	福應寺	(株)飯塚製作所 鹿児島工場	(株)蒲生カントリー	原田内科
幽栖寺	(株)高山産業	税所石油(株)	蒲生の恵み協同組合くすくす館	(有)川野建設	鹿児島共和コンクリート工場(株)蒲生工場
(株)川添建設	みなみ自動車商会	(株)セループ廣			

奥山花お茶の会

於 奥山花公民館



『奥山花お茶の会』は、毎月第3金曜日に10時から11時30分まで行われ、体を動かすレクリエーションや、ハーモニカの演奏で歌を歌うなど多様な活動をされています。今回は、落語のDVDをお茶を飲みながら鑑賞し、和やかな雰囲気楽しんでいらっしやる様子でした。また、参加者の誕生日には誕生会も行われています。

北山下地区生き生きサロン

於 北山下組公民館



『北山下地区いきいきサロン』は、毎月第4火曜日に行われています。農業を営まれている方が多く、コロナ前までは北山の魅力である新鮮な野菜を使用して、皆でお昼を一緒に食べ交流していました。現在は食を通じた交流はしていませんが、歌を歌ったり、体を伸ばしたりと笑顔いっぱい活動しています。



社会福祉士実習の一環として、宮崎福祉医療カレッジ・鹿児島国際大学の実習生が取材をさせていただきました。
各サロンの皆さま、快く迎えていただきありがとうございました。

◀取材では代表者のサロンへの想いなどをたくさん聞かせていただきました

— 実習生レポート —

みんなでいっど！ いきいきサロン

ふれあいいきいきサロンは、気軽に出かけて交流をし、地域の仲間といきいきと元気にくらせることを目指している活動です。活動内容はサロンごとに異なり、健康体操やレクリエーションなど様々な内容で交流を深めています。

市内で現在行っているサロン数

始良地区	59 サロン
蒲生地区	13 サロン
加治木地区	30 サロン
市全域	1 サロン

103 サロン

サロン代表者会を開催しました(7月11~13日)



始良・加治木・蒲生の地域ごとにいきいきサロン代表者会を開催し、84サロンが参加されました。数年ぶりの意見交換会で、皆さん、サロンに対する熱い思いをたくさん語られ、これからのサロン活動につながるよい機会になりました。

ふれあいいきいきサロンでは、みなさんの参加をお待ちしています。興味のある方は社協までお問い合わせください。



学校でも塾でもない、新しい居場所



子どもたちの学習の機会や居場所づくりを目的に、子どもの学習・生活支援マナビバを始良・加治木・蒲生の3カ所で行っています。ボランティアさんやお友達と一緒に、勉強や遊び・おしゃべりなど楽しく過ごせる子どもたちの居場所を目指しています。

<夏休みのイベント>

今年の夏休みは計22日間行い、イベントも開催しました。



「習字教室」



「法律教室」



「昔あそび」



「お金教室」



「デイキャンプ」



「キレイを学ぼう」



参加者 随時募集中!

対象者 市内に住む小・中学生

実施日 通常 毎週土曜日
(第2土曜日・祝日除く)

※長期休みは日程が変わります。

時間 午前の部 10:00~12:00

午後の部 13:00~15:00

どちらかの参加になります。

参加方法 事前予約制・要登録



LINE 公式アカウント

友達追加はこちらから

お気軽にお問い合わせください

マナビバのLINEでは、
日程やイベントをお知らせしています

【お問い合わせ】

☎ 0995-65-7048

✉ manaviva@aira-shakyo.jp



成年後見に関する相談増えています

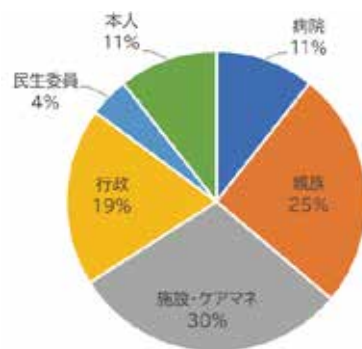


▲年に数回、専門機関が集まり、関係機関との相互連携や中核機関の取り組みについて協議しています

■ 1年で234件の相談

- ▶身寄りがなくて老後が不安
- ▶家族とのトラブルがある
- ▶施設利用料を滞納している
- ▶家族が通帳を返してくれない
- ▶家族が高齢や障がいがあり支援が難しい
- ▶県外で離れて生活する親が心配
- ▶遺言書をつくりたい
(専門相談会にて)

【窓口寄せられた相談の経路】



始良市では高齢者が年間300人程度増加しており、一人暮らし高齢者や認知症高齢者の増加が心配されています。

成年後見支援センターでは、認知症や知的障がい、精神上的の障がい等により物事を判断する能力が十分でない状態になっても、地域で自分らしい私生活を送ることができるよう、相談窓口を設け、成年後見制度の利用促進に取り組んでいます。

まずはお気軽にご相談ください。



地域住民向け、団体役員向け、福祉事業者などの支援者向けといったテーマに分けて成年後見制度について出前講座を行っています。エンディングノートについてのお問い合わせも増えてきています。

「地域のお宝」について考えました



今年第7回を迎えた地域包括ケア学習会は、「地域のお宝」をテーマに、9月7日（木）始良公民館大ホールにて開催し、121名のたくさんの方にご参加いただきました。

全国各地の取材をもとにした事例を交えた講演や始良市内の事例発表をもとに、参加者それぞれが自分の地域を思い浮かべながらこれからを考える会となりました。



講演

全国コミュニティライフサポートセンター
地域支え合い推進プロジェクト

主幹 木村 利浩 氏

「支え合いは地域のお宝
～みんなで元気に暮らすコツ～」

80歳以上で在宅生活を送っている方を中心に、どのような生活をしているか取材を行い、その方の生き方や人とのつながりの事例をもとに講演してくださいました。

活動発表



重富校区コミュニティ協議会
会長 野口 治将 氏

子どもから高齢者までがいきいきと役割を持てるさまざまな取り組みや人材バンクなどについてお話してくださいました。

山田校区コミュニティ協議会
田中 茂子 氏

上名ミニデイやオレンジカフェを通して、日頃から顔の見える関係を作り、地域で生活し続けることについてお話してくださいました。

参加者の声（学習会全体の感想）

地域であたりまえにあるもの・ことを「お宝」に認定できる“力”がステキです。自分の地域でも、自分たちで「強み」を発見できるよう、よく地域をみていきたいと思いました。

自治会でのサロン活動が精一杯の現状。高齢化が進みむずかしい活動になってきています。今日のお話を参考にして持続して行きます。

同時開催で健康チェックを行いました！



ピンピン長生き前向きソング体操を紹介しました！

鹿児島大学医学部保健学科▶
オンラインヘルスラボの協力

県社協主催の「あんしん・安全ネットワークオンラインセミナー」で始良市社協が制作した健康体操を県内のサテライト会場で約700名の参加者と一緒に元気よく行いました。

セミナー後には「参加できなかった方にも教えてあげたい。」「自分たちの地域でも取り組みたい。」などの感想や問い合わせをいただき、動画配信の情報もご紹介しました。



Youtube や SNS でも配信しています。



新たな提供会員さんが誕生

ファミリー・サポート・センター事業

☎0995-73-3456

9月29日（金）提供会員養成講座を開催しました。今回は10名の参加があり、保育に関わる援助活動を安全に行うために、日赤幼児安全指導員や保健師等による講習、また活動する際の心構えなど熱心に学びました。

今度地域の中で育児を支える心強い提供会員さんとしてご活躍を期待しています。



次回の講座予定：令和6年2月13日（火）

耳が聞こえないことについて学びました

夏休み期間中、始良地区・加治木地区の会場にて全9回の日程で小学4年生以上の児童・生徒を対象に「手話体験講座」を開催しました。

手話は、物事の意味や内容を手指の動き、表情、動作などで具体的に表していく視覚的な言語で、聴覚障害者の人たちがお互いや、また聞こえる人とのコミュニケーションをとるための大切な手段です。



▲グループに分かれて、みんなで交流

「障がい」についてのお話や手話、ジェスチャー、口話による伝達方法を「県視聴覚障害者情報センター」の方から教えていただきました。講座では、参加者同士で、「好きな色」「食べ物」「好きな動物」などを『声』を出さずに、身振りや口の動き、空文字、指文字、手話などの方法を用いて、相手に伝えることの楽しさと難しさを学びました。

最終日は、「手話サークルかりん」の方々との交流を行い、子ども達は習った手話を使い、色々な質問をしたりして手話での会話を楽しみました。



▲参加者同士で『声』を出さずに伝え合う

SDGsについて考えました

小学4年生以上の児童・生徒を対象に、8月29日に「サマーボランティア体験講座」を開催しました。

初めに、ボランティアについて説明を行いました。

次に、「日本赤十字社」の講師から非常炊き出し訓練と、ご飯が炊きあがるまでの間、「災害時を想定した食の備え」について話をして頂きました。非常炊き出し訓練では、実際に炊き上がったお米を見て、意外とご飯が簡単に炊けることを知り、驚いている様子でした。「災害時を想定した食の備え」の話では、災害時の食の問題を考え、実際に災害が起きた後の食の状況を学び、平時から災害に備えることと、ローリングストック法の大切さについて学びました。



▲参加者全員で集合写真

午後からは、『2030 SDGs ゲーム』公認ファシリテーターの鍋田美和氏からSDGsについて学びました。SDGsゲームでは、SDGsの目標を達成するために、お金や時間をどう使えばいいかを自身で考え、実施したプロジェクトが社会にどう影響を与えるかを話し合いながら2030年までの道のりを体験しました。

参加者からは「防災バックを用意しようと思う」「人と人との関わり、協力はとても大事なものだ」と改めて、感じる事ができました」と感想を話していました。



▲平時の備え（実際に必要な物資を確認）



▲SDGsをカードゲーム形式で体験

Instagramで市社協の活動を発信しています！



AIRASHAKYO

7月～9月 ボランティア活動カード認定者

児童・生徒のふれあいボランティア活動事業は、ボランティア活動に参加した児童・生徒のカードにスタンプを押印し、10ポイント貯まるごとに認定証を発行する事業です。

ポイントの付与や認定証の授与が児童・生徒にとって活動に参加するきっかけや活動を継続できる励みになることを目的としています。



三船小学校3年
花田 来斗結さん




西始良小学校6年
芝 成道さん

中級
20
ポイント達成!




帖佐小学校6年
大久保 凛音さん


上級
30
ポイント達成!



加治木中学校3年
大井 優愛さん



帖佐小学校5年
金澤 梨衣さん



帖佐小学校6年
金澤 澪さん

初級
10
ポイント達成!



未就学児
5
ポイント達成!

エミールこども園 年少
なかしろ ゆうや さん



未就学児
10
ポイント達成!

エミールこども園 年長
なかしろ えいた さん



未就学児の子どもさんには、レベルアップポイントカードを希望される方にお渡ししています。

ボランティア協力校活動報告掲示終了のお知らせ

Iオンタウン始良3階の連絡通路内にて、8月1日から1か月間、令和4年度ボランティア協力校(三船小・蒲生小・漆小・西浦小・蒲生中)の活動報告を展示しました。期間中は、児童・生徒の趣向を凝らした活動報告を多くの方が足を止めてご覧になっていました。

児童・生徒の福祉への関心を高め、社会奉仕の精神を養うことを目的に、ボランティア活動への理解と熱意がある学校をボランティア協力校に指定しています。

今年度も市内の5校が協力校として、年間を通してボランティア活動に取り組んでいます。



▲ イオンタウン始良様のご協力により掲示させていただきました。ありがとうございました。



九州ブロック災害時相互応援協定に基づき、久留米市災害ボランティアセンターへ8/16～8/20の間、本会職員1名を応援職員として派遣しました。

今回の派遣では、「ニーズ調査班」として、久留米市内の校区を1世帯ずつ訪問する、「ローラー調査」を行いました。この調査は、訪問する地区の地図を事前に準備し、地図上の世帯を訪問する方法です。目的としては、(1) 災害ボランティアセンターの活動について地域住民の方への周知、(2) 今の生活の困りごとやボランティアに頼みたいことの情報収集、(3) 継続的な見守り支援につなげる為、不安がある方とは傾聴を行う目的がありました。実際に訪問をすることで、「うちよりひどいところがあるから・・・」とボランティアを遠慮したり、「災害後、また同じような事が起きるのではないかと不安の声がありました。災害の発生は地域住民の方々の生活に直接的被害だけではなく、生活困窮などの間接的な影響も与える可能性があるため、地域を知るという意味でも、今回ニーズ調査の必要性を学びました。

実際に訪問をすることで、「うちよりひどいところがあるから・・・」とボランティアを遠慮したり、「災害後、また同じような事が起きるのではないかと不安の声がありました。災害の発生は地域住民の方々の生活に直接的被害だけではなく、生活困窮などの間接的な影響も与える可能性があるため、地域を知るという意味でも、今回ニーズ調査の必要性を学びました。



地区の地図を見ながら1件1件訪問

◆災害発生時の状況

令和5年7月10日に九州北部地方（福岡県、佐賀県、大分県）に線状降水帯が発生しました。福岡県では、7月10日の未明から、7時間の内に4回の線状降水帯が発生し、1日間の降水量は、402.5mmで、1月分の降雨に相当する量となりました。

◆久留米市の主な家屋被害の状況

(福岡県防災ホームページ 第35報 8月10日時点)

- 家屋被害 3,700件推計
 - ・床上被害 1,200件推計
 - ・床下被害 2,500件推計



訪問した内容を地図へ落とし込む作業



スタッフ間で、進捗状況の打ち合わせ

災害ボランティアセンターとは、被災者・被災地を主体としながらボランティアの協力を得て、地域の復興につなげていくことを目的とした災害時に設置されるボランティアセンターであり、被災地での災害ボランティア活動を円滑に進めるための拠点です。

もしもの時のためのボランティア活動保険に加入しませんか？

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和5年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラから
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料（1名あたり）

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円			
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)			
	入院保険金日額		6,500円			
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円		
		外来の手術		32,500円		
	通院保険金日額		4,000円			
	特定感染症		補償開始日から10日以内は補償対象外(*)		初日から補償	
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷		×	○	○	
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)			
年間保険料			350円	500円	550円	

*3月末までに契約手続きが完了し、前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆特定感染症重点プランでは中途加入の場合でも補償開始日より特定感染症が補償対象となります。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
 保険会社 TEL: 03(3349)5137
 受付時間: 平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)
 この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL: 03(3581)4667
 受付時間: 平日の9:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

一般寄付・物品寄付

次の個人・団体より本会にご寄付いただきました。社会福祉の増進・充実のために活用させていただきます。誠にありがとうございます。

寄付者	金額・物品
平原昭夫	2千円
マルハン加治木店	お菓子

特別会費

日頃から本会の事業・運営に格別のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

会員	金額
小川元了 小原テル子 榎園洋子 福貴迫ミツ子 佐藤 郁 池田壽生 谷口洋子 奥村 司 泉 雄三 原見陽子 池田健志 安藤政司 始良地区民生委員・児童委員 79名 加治木地区民生委員・児童委員 34名 蒲生地区民生委員・児童委員 23名 市役所職員 9名 市社協職員 9名	1千円
堀内清實 有村穆尚 有村ヤス子 松林朋子 永岡政信 原田和子 多寶 勝 黒田静子 森 弘道 篠原幸雄 市役所職員 1名 市社協職員 1名	2千円
徳永明美 深浦卓二 二見和彦 渡邊 勲 湯川逸郎 松田真紀 市社協職員 1名	3千円
徳永文三郎・聰子	1万円

義援金・救援金に対するご協力をお願い

日本赤十字社では、次の義援金・救援金を募集しています。市社協本所及び各支所の窓口でお手続きできます。皆さまのご支援をよろしくごお願いいたします。

- ・令和5年台風第6号災害義援金
- ・令和5年6月30日からの大雨災害義援金
- ・令和5年7月7日からの大雨災害義援金
- ・令和5年台風第13号災害義援金
- ・2023年モロッコ地震救援金
- ・2023年リビア洪水救援金
- ・中東人道危機救援金
- ・Bangladesh南部避難民救援金
- ・ウクライナ人道危機救援金
- ・アフガニスタン人道危機救援金

次の募集は終了となりました。ご協力ありがとうございました。

- ・令和5年台風第2号等大雨災害義援金
- ・令和5年能登地方地震災害義援金
- ・2023年アメリカ・ハワイ火災救援金

香典返し寄付

このたび社会福祉のために役立てるようにとのご趣旨で本会にご寄付いただきました。故人のご冥福をお祈り致しますと共にこのご温情に応え、社会福祉の増進・充実に努めていきたいと存じます。

始良地区			
寄付者	故人	自治会	金額
北上和昭	北上ミノ	東	2万円
田代 保	田代涼子	奥山花	1万円
江口多鶴子	江口富夫	十日町	10万円
有村克枝	有村頼幸	八日町	1万円
福重洋子	福重 昇	原方	3万円
森 みどり	森 義一	船津	3万円
小麦田四枝	小麦田昭典	中津野	2万円
今村宏明	今村藤江	船津	3万円
新屋多美子	新屋幸一	中津野	5万円
恒見健一	恒見一子	増田	3万円
池端博美	池端チサ子	城下	2万円
植田美保子	植田美吉	八日町	2万円
吉田英康	吉田ノリ子	東	3万円
外山 洋	外山武生	高樋	1万円
大津みち子	大津咲夫	住吉	3万円
高橋富子	高橋隆三	松原上	3万円
有馬美恵子	有馬茂紀	東	3万円
橋口大士	橋口幸夫	白金原	3万円
東村一美	東村チエ子	木津志	2万円
-	富田憲男	-	-

加治木地区			
寄付者	故人	自治会	金額
堂森三恵子	堂森 巧	弥勒	2万円
新福茂実	新福睦子	内原田	2万円
星原智美	堀 良守	田中	2万円
船木孝子	船木 晶	下浜	3万円
古市 覚	古市美喜子	高井田	3万円
鎌田みゆき	肥田春子	於里	2万円
横山ミヨ子	横山修二	札立	2万円
山崎範子	山崎 敏	新中	3万円
師玉保子	郡山弘子	須崎	2万円
鳥丸光子	鳥丸弘行	-	-
下楠蘭万里子	下楠蘭久之	西塩入中	3万円

蒲生地区			
寄付者	故人	自治会	金額
山口良一	山口ヤエ	迫中	3万円
大川幸子	大川立也	川東上	5万円
本村スミエ	本村正信	西浦下	3万円
長野ヨシ	長野イツ	後田中	3万円
福元敏明	福元ミサ	川東下	2万円
横山通子	厚地トヨ子	楠田	2万円
宮之原恵美子	宮之原岩男	漆旭	2万円
宗像 貢	宗像清美	下久徳下	3万円
大田 亨	大田客人	横尾口団地	1万円

- 勝手ながら敬称を略させていただきます。
- 非掲載希望の欄には(-)を表示させていただいています。
- 本誌の中で、「市社会福祉協議会」を「市社協」または「本会」と表記しています。



サロンメンバーと取材に同行した実習生も一緒に一枚。

今回は加治木町反土地区で開催されている「いきいきサロン西反土」取材してきました。西反土公民館で月2回開催されるサロンは現在登録会員9名。毎回、歌や体操、ゲームなどをして盛り上がっています。

「段々と参加者が減って少なくなってきたけど、続けられるうちは続けたい。」

そう話すのは、代表の加治木さん。5年前まで10名以上いたサロンメンバーは今では、5名ほどに。取材に伺った時も参加者は4名でしたが、体操やゲームをしてとても楽しそうでした。

「おたがいさま」で役割づくり

サロンでは、「今日は〇〇さんが来てないね」「〇〇さんは足が痛いんだって」とお互いの安否確認を兼ねて、最近変わったことや困ったことはないかの情報交換も行われます。

参加者の今園さんは、一人では管理できない畑の一部を加治木さんにお貸ししています。

加治木さんは、畑に行くとき今園さんのお宅の前を通過して声をかけます。作業をしていると「お茶でも飲もう」と今園さんがお茶を持ってこれ一緒に一息。取れた野菜は一緒にご近所さんへおすそ分けすることもあるそうです。

笑顔で話すお二人を見て、この自然なつながりがとても素敵だなと感じるところでした。



地域包括ケア学習会で講演をされた木村先生（左）と一緒に取材に伺いました。

「役割があることで自分自身も元気になり楽しみが増えます。」と話す今園さん（中央）と加治木さん（右）

本号の表紙
うまくバランスとれるかな

生活支援コーディネーター(SC)が地域にお邪魔し、市内の様々な助け合いの取り組みや活動を取材しています。



夏休みに建昌小学校で開催された校区コミュニティ協議会主催の子ども工作教室での一場面です。

この日は、「バランストンボ」をつくり、地域の方がうまくバランスをとれるよう手伝いながら、児童は思い思いに色を付けて、自分だけのバランストンボができました。

他にも、「バランスバード」やよく飛び紙飛行機づくりもあり、その後は体育館で紙飛行機を飛ばしてみんなで楽しみました。



お知らせ

第12回あいら福祉まつり

令和6年3月17日(日)

場所：始良市始良公民館

詳細については次号「冬号 福祉あいら」、チラシ等でご案内いたします。